

シンポジウムを開催しました！

「避難・避難所運営のあり方～多様な主体との連携～」

【2022年7月20日 府中市市民活動センタープラッツ バルトホール】

当調査会では毎年度、市町村の自治に関する調査研究を行っています。今回、昨年度の調査研究の結果を踏まえ、「避難・避難所運営のあり方～多様な主体との連携～」と題してシンポジウムを開催しました。

1. 基調講演

はじめに、株式会社危機管理教育研究所代表である国崎信江氏による基調講演が行われました。実災害時の対応の困難さ、多様な主体との連携等についてお話いただきました。

2. 調査研究結果発表

続いて、当調査会が2021年度に実施した調査研究結果について、当調査会の目崎研究員から発表を行いました。ここでは、多摩・島しょ地域自治体・職員・住民アンケートの結果に触れながら、多摩・島しょ地域自治体が取り組むべき方策について提言を行いました。

3. パネルディスカッション

続いて、避難・避難所運営のあり方や、多様な主体との連携などについて、より理解を深めることを目的に、行政と支援団体という視点から、3名の方にご登壇いただきました。基調講演を行った国崎氏がコーディネーター役となり、まず登壇者に各々の取組内容を紹介いただき、パネルディスカッションを行いました。

【第1部 避難・避難所における住民・他機関連携～自治体・支援団体の視点から～】

- ① 益城町危機管理課長の岩本武継氏から「7×2の衝撃～熊本地震の経験から～」として、熊本地震の被災経験や被災後の益城町の取組などをご紹介いただきました。
- ② 別府市防災局防災危機管理課防災推進専門員の村野淳子氏から「当事者・地域住民とともに作る避難計画～インクルーシブ防災事業～」として、当事者・地域住民とともに個別避難計画を作成している別府市の取組をご紹介いただきました。
- ③ 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏から「命と活力と尊厳が守られる避難所運営の在り方」として、避難者が避難生活で活力と尊厳を失わないための支援の考え方とポイントなどをご紹介いただきました。

【第2部 避難・避難所運営のあり方についての意見交換】

ここまでの講演や取組の紹介を踏まえ、より具体的なポイントを探るべく、意見交換を行いました。避難所運営での苦労や準備方法、住民・支援団体との連携方法など多岐にわたるテーマで、避難・避難所運営のあり方について活発な議論となりました。

また、質疑応答では事前にいただいた来場者の質問に対し、各登壇者からそれぞれの知見を踏まえてお話いただきました。



▲意見交換の様子



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護と地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介しします。



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

① 狛江市 のびのび会やとんぼの会等による緑環境保全・啓発活動

狛江市では、市民との協働による緑環境保全活動の一環として、小足立のびのび公園、前原公園の管理をのびのび会やとんぼの会等のボランティア団体をお願いしています。

ボランティア団体の主な取組として、公園内の樹木の剪定や除草のほか、季節に応じた花の植栽や市民との交流イベントを行っています。

特に前原公園では、ボランティア団体が「とんぼ池」を維持保全しており、毎年たくさんのトンボの羽化が見られます。

【問合せ先】 狛江市 環境政策課 TEL 03-3430-1111



② 東大和市 東大和狭山緑地管理事業

東大和市の北部に位置する狭山緑地は、市民等のやすらぎの場、憩いの場として1984年に開園しました。市では、シンボルである狭山緑地の緑を、市民をはじめとした皆様とともに将来にわたって適切に保全し、豊かな自然を次世代に引き継ぐことを目的に、緑地内の見回り、萌芽更新などの管理事業を行っています。

狭山緑地は、植物や昆虫類、鳥類などを身近に観察できる貴重な緑地です。学校教育の場としても活用されており、市内各小学校の児童たちが、五感を使った体験を通じて人と自然との関わり大切さや楽しさを学習しています。

【問合せ先】 東大和市 土木公園課 TEL 042-563-2111



③ 三宅村 三宅島緑化プロジェクト支援事業

三宅島は2000年の噴火災害によって大量の火山灰や火山ガスが放出されました。その影響により多くの樹木が枯れ、土砂災害等の二次災害が発生する要因となっています。村では、火山活動により被害を受けた森林の早期回復を図るため、特に植生の回復が遅れている森林区域において、緑化ボランティアによる植樹活動の支援事業を行っています。

活動は春と秋に実施予定で、眼下に海が広がる雄大な自然の中、島で生産された苗木を1本1本丁寧に植えています。二次災害の防止に加え、森林への理解と関心が深まる植樹活動を引き続き支援してまいります。

【問合せ先】 三宅村 企画財政課 TEL 04994-5-0988

